



定期総会から (左上)開会礼拝 (右上)リーダー委嘱 (左下)宮古ボランティアセンターの活動紹介 (右下)報告する大谷氏



## 千葉 YMCA ニュースボード

2016年7月1日 第209号

[www.ymcajapan.org/chiba/](http://www.ymcajapan.org/chiba/)

## 定期総会で会則改正

千葉YMCAの定期総会を5月28日に開催しました。開会礼拝で澤崎牧師(日本基督教団美浜教会)から奨励をいただき、席上献金を熊本震災救援に捧げました。

議事では設置法人の昨年度の事業結果・決算、今年度の事業計画・予算の報告を行い、常議員の改選を承認しました。改選された常議員は、推薦による4氏と、選挙により当選された4氏の計8氏です。任期途中の8氏と合わせ、16名の常議員が今年度の常議員会を構成します。

以上の通常の議事に加え、法人の定款に即した会則改正をこの総会で議決しました。今後はこの新会則によって、会員運動を進めてまいります。会員の皆様には資料を配布しました。

### ◆チャリティーランからの支援金

総会では、ボランティアリーダーへの委嘱状交付を行い、次いで昨年のインターナショナルチャリティーランからの支援金を6つの団体に贈る贈呈式を行いました。今回の贈呈先は、「(公財)日本ダウン症協会千葉県船橋支部とのこ会」、「(社福)さざんか会さざんかキッズ」、「船橋市手をつなぐ育成会」、「(公財)千葉県肢体不自由児協会」、「柏おもちゃ図書館」、「(一社)ギフトカフェワルツ」です。出席の各団体代表の方からその活動の概要を紹介いただきました。

### ◆被災地支援活動の報告を聴く

総会の最後の部分で、大谷昭雄氏から、岩手の宮古ボランティアセンターで1年間駐在・奉仕された経験を基に被災地支援の実際と今後の展望を伺いました。大震災後5年、仮設住宅の入居者が減るにつれて進む高齢化(孤立化)、産業復興を阻む過疎化への対応と、防災意識の向上を図ることがこれからの課題です。

### ◆夏期キャンプの準備始動

リーダー研修が始まりました。キャンプ参加の受け付け中です。定員に達しキャンセル待ちのものもあります。

### ◆チャリティーラン準備も始まる

今秋10月15日開催の千葉YMCAインターナショナルチャリティーランの実行委員会が準備を始めました。この催しは全国のYMCAが共通の名称で実施し、それぞれ収益を障がいのある子供たちの福祉のために活かしているものです。会員皆様当日は船橋市夏見台の運動公園陸上競技場へお出かけください。

### ◆会員継続をお願いします

協力会員は年会費の納入をもって会員を継続することとなっています。YMCAの発展のために、ぜひ会員をご継続くださいますようお願いいたします。

○千葉センター 043-222-3811

○柏センター 04-7162-3711

○船橋地域デポ 047-425-6366

ニュースボード編集:青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp